

就労パスポート

障害のある方が、働く上での自分の特徴や希望する配慮などを整理し、就職や職場定着に向け、支援機関や職場と必要な支援などについて話し合う際に活用できる情報共有ツールです。

最終更新日

年 月 日

氏名

障害名
(診断名)**1 職務経験**（これまで職場や、福祉サービス事業所などで経験した職務または作業とその期間を記入（受障前のものも含む））**2 仕事上のアピールポイント**（職場などでできていた（できている）ことや自分の強みが発揮できそうな職種・作業内容、培ってきたスキルを記入）**3 体調管理と希望する働き方**

	自分の特徴 ※該当するものに☑（複数選択可）	
ストレス・ 疲労	ストレスなどを 感じやすい 状況・場面 ※特に調子を崩すきつ かけとなるものを記入	
	ストレスなどの サイン	
	対処方法	☐ 自分で取り組むこと ☐ 配慮してほしいこと
通院のための 休暇	☐ 希望なし ☐ 希望あり （ 頻度・曜日・時間帯 → ）	
服薬管理 のための 配慮 ※服薬ありの場合に 記入	☐ 希望なし ☐ 希望あり ※具体的内容→	

希望する働き方	1日の勤務時間	☐ フルタイム（ ） ☐ フルタイム以外（ ） ☐ フルタイム以外から始めて段階的に延ばしたい → 具体的希望（ ）	
	1週間の勤務日数	☐ 当初から固定 → 週 ____ 日勤務を希望 ☐ 勤務日数を段階的に延ばしたい（具体的希望→ ）	
	作業環境	避けたいもの または 配慮を望むもの	☐ 音（機械音、人の話し声など） ☐ 照度 ☐ におい ☐ 屋外作業 ☐ 高所 ☐ 閉所 ☐ 特になし ☐ その他（ ）
		希望する配慮	
	休憩の取り方	☐ 静かな場所・部屋がよい ☐ 一人で過ごすほうがよい ☐ 特に希望なし ☐ その他（ ）	
	業務量や作業内容・方法などの調整	☐ 希望なし ☐ 希望あり ※ 具体的内容 →	
	業務を安定して遂行するために必要な機器、設備の調整		
自由記述			

4 コミュニケーション面

	自分の特徴 ※該当するものに☑（複数選択可）	自由記述
4-1 相手とのやりとり	業務中の仕事に関する会話 ☐ 相手や場面に応じて臨機応変に対応できる （ ☐ 職場内の人に対して ☐ 職場外の人に対して ） ☐ やり方が決まっているものであれば対応できる （ ☐ 職場内の人に対して ☐ 職場外の人に対して ）	
	職場内の人との会話 ☐ 相手に対して自発的に話しかけられる ☐ 話しかけてよいタイミングが具体的にわかれば話しかけられる ☐ 慣れるまでの間は声をかけてもらえたほうが話しやすくなる	
	相手や場面に応じた対応 （表情、視線、言葉遣い） ☐ 相手や場面に応じて対応できる ☐ 具体的に教えてもらうことで徐々に身につけていくことができる	
4-2 相手の気持ちや考えの読みとり （推察）	☐ 相手の話の内容、表情・身振り、声の調子をもとに読みとることができる ☐ 読みとりは苦手だが、質問して相手の気持ちや考えを確かめることができる ☐ 気持ちや考えは、言葉で明確に伝えてもらうほうがわかりやすい	
自分で対処していること		

5 作業遂行面

指示内容などの理解 ※該当するものに☐（複数選択可）		自由記述
5-1 指示内容	☐ 判断基準を具体的に伝えてもらえるとい（「あれ・これ」「だいたい」などの抽象的な表現ではなく、「いつまで・何を・どの程度」などを具体的に示してもらえるとい） ☐ メモが追いつくスピードで話をしてもらえるとい ☐ ポイントを具体的に・簡潔に示してもらえるとい（例：口頭説明では「ここがポイント」と伝えてもらう。文字での説明は短い文章で伝えてもらう） ☐ 一度の指示数は限定してもらえるとい	
5-2 理解しやすい方法	☐ 口頭説明 ☐ 見本の提示 ☐ 文章での説明 ☐ 写真・図・絵での説明 ☐ 作業手順書・マニュアル	
5-3 指示・報告の相手	☐ 作業を進める時に誰とやりとりするのが具体的にわかっているとよい ☐ 2人以上から指示を受けた場合、適切に対応できる ☐ 指示・報告のやりとりは特定の人に対応してもらえるとい ☐ 担当者不在の場合、代わりに質問・報告などをすべき相手がわかっているとよい	
自分で対処していること		

優先順位づけ、予定変更への対応 ※該当するものに☐（複数選択可）		自由記述
5-4 2つ以上の指示への優先順位づけ	☐ 経験のある作業であれば、自力で対応できる ☐ 経験の有無にかかわらず具体的な助言があるとよい ☐ 今取り組んでいる作業が終わってから次の指示をしてもらえるとい	
5-5 作業途中での予定変更への対応※ ※優先順位の判断、所要時間の見直し、関連する人との調整など	☐ 経験のある作業であれば、自力で対応できる ☐ 具体的に対応方法を教えてくれる人がいれば対応できる ☐ 予定変更があることを早めに伝えてもらえれば対応できる ☐ 今取り組んでいる作業が終わってからであれば予定変更にも対応できる	
自分で対処していること		

正確さ、作業ペース ※該当するものに☐（複数選択可）		自由記述
5-6 作業の正確さ	☐ 作業速度よりも正確さを優先してもらえるとい （→期間： ☐ 作業に慣れるまで ☐ 作業に慣れた後も当面の間） ☐ 正誤の判断基準、効果的・効率的な確認方法などは具体的に教えてもらえるとい ☐ 当初、正確にできているか作業結果をチェックしてもらえるとい（正しくできていることがわかると、その後安定して作業に取り組める）	
5-7 作業ペース	☐ 周りのペースに合わせて作業ができる（例：流れ作業） ☐ 比較的自分のペースで取り組める作業のほうがよい（例：単独作業） ☐ 望ましい作業速度や改善のコツなどは具体的に教えてもらえるとい	
自分で対処していること		

安定した作業、質問・報告、共同作業など ※該当するものに☐（複数選択可）		自由記述
5-8 安定した 作業の実施	☐ 終日安定して作業に取り組める ☐ 集中力を維持するための取り組み・工夫策を持っている →取り組み・工夫策の内容 ☐ 途中で小休憩があれば1日 時間、安定して作業ができる →休憩のタイミング・頻度（例：午前・午後に1回5分ずつ、90分ごとに5分など）	
5-9 作業にともなう 確認・質問・ 報告	☐ 経験のある作業であれば、自力で対応できる ☐ 未経験の作業の場合、タイミング・内容・相手などをあらかじめ教えてもらえるとい ☐ 担当者不在の場合の質問などの方法をあらかじめ教えてもらえるとい	
5-10 他者との 共同作業	☐ まわりの人と随時打ち合わせをしながら対応できる ☐ 役割分担が具体的にわかれば対応できる ☐ リーダーの指示がその都度あれば対応できる ☐ 自分のペースで取り組むことができれば対応できる	
自分で対処して いること		

結果のふり回り、目標設定 ※該当するものに☐（複数選択可）		自由記述
5-11 結果のふり回り、 目標設定	仕事ぶりや 業務の目標設定に ついて話し合う機会	☐ 定期的にあるとよい （→タイミング：） ☐ 特に希望なし
	モチベーションの 維持・向上	※モチベーションの維持・向上のために知りたいことがある場合は記入
	自分で対処して いること	

就職後の自己チェック

（「4 コミュニケーション面」、「5 作業遂行面」の記載内容のうち、変化したと感ずる項目（番号）を記入→職場・支援機関の担当者と一緒にふりまりを）

チェック時期		変化したと感ずる項目
☐	就職 （ ）カ月 後	
☐	就職 （ ）カ月 後	
☐	就職 （ ）カ月 後	
☐	就職 （ ）年 後	

【参考：支援機関】（利用している就労支援機関、福祉機関、医療機関などのうち、職場定着にとって重要と考えており、情報共有しておきたい機関を記入）

支援機関名	連絡先	利用している支援の内容



就労パスポート

※ご利用の際は、必ず「活用の手引き」をお読みください。
※就労パスポートは採用選考時の必須提出書類ではありません。